

一日も早い高速化の実現を!



特急 いなほ号 (オリジナル色)

快速 きらきらうつつ号

羽越本線 高速化 促進大会



新潟駅同一ホーム

日時 平成30年11月15日(木)
13:00~14:00

会場 ホテル ルポール 麹町
2階 ロイヤルクリスタル



はなます色



瑠璃色

■主催 / 羽越本線高速化・新幹線整備促進新潟地区同盟会
山形県庄内地区羽越新幹線整備実現同盟会
羽越新幹線整備促進秋田地区期成同盟会

■共催 / 新潟県
山形県
秋田県

羽越本線高速化 促進大会

大会次第
開 会
主催者挨拶
知事挨拶
来賓祝辞
来賓紹介
祝電披露
意見発表
大会決議
閉 会

大会決議(案)

羽越本線は、日本海沿岸地域を縦貫する大動脈であり、全国幹線鉄道網の一翼として、環日本海時代に対応した我が国の発展に欠くことのできない極めて重要な路線である。

平成23年の東日本大震災においても、東北地方と首都圏等との移動手段や被災地へ向けた物資の補給路となるなど、震災時における代替補完機能を発揮し、日本海国土軸形成の必要性・重要性を示したところである。

他方、本路線の高速化は全国的にみても特に遅れており、また、冬期間を中心に強風や豪雪による運休や遅延を余儀なくされ、運行の信頼性が低迷しているというのが実態である。

こうした中、新潟駅の連続立体交差事業の進捗に伴い、新幹線と白新線・羽越本線の同一ホーム乗り換えが、関係者の尽力により本年4月に実現したことは大きな前進であり、羽越本線の一層の高速化、時間短縮につながるさらなる事業推進が望まれる。

羽越本線は、旅客や貨物の大量・高速・遠距離輸送手段として、また、地域住民の通勤・通学、余暇活動などの日常生活を支える足として非常に重要な社会基盤である。

さらには、将来にわたり地域における自立的発展を可能とし、また、太平洋側の高速鉄道網とのダブルネットワークの構築により、安全・安定輸送の機能強化と災害に強い国土を形成していくためにも、昭和48年の政府の基本計画に定められた羽越新幹線の整備が必要不可欠である。

については、羽越本線の高速化及び羽越新幹線の早期実現に向け、次の事項について政府及び関係当局に強く要望する。

- 一、羽越本線の路線改良、複線化の推進などにより高速化を促進すること
- 一、防風柵の設置、気象観測体制の強化などにより安全性の向上、安定輸送の確保を図ること
- 一、新潟駅における新幹線と白新線・羽越本線の同一ホーム乗り換えも活かし、更なる接続改善に努めるなど所要時間の短縮を図ること
- 一、羽越新幹線を整備計画路線に格上げするための法定調査を開始すること

以上決議する。

平成30年11月15日